

帝王学を志すリーダーのための
情報誌



2023年3月号

vol.18

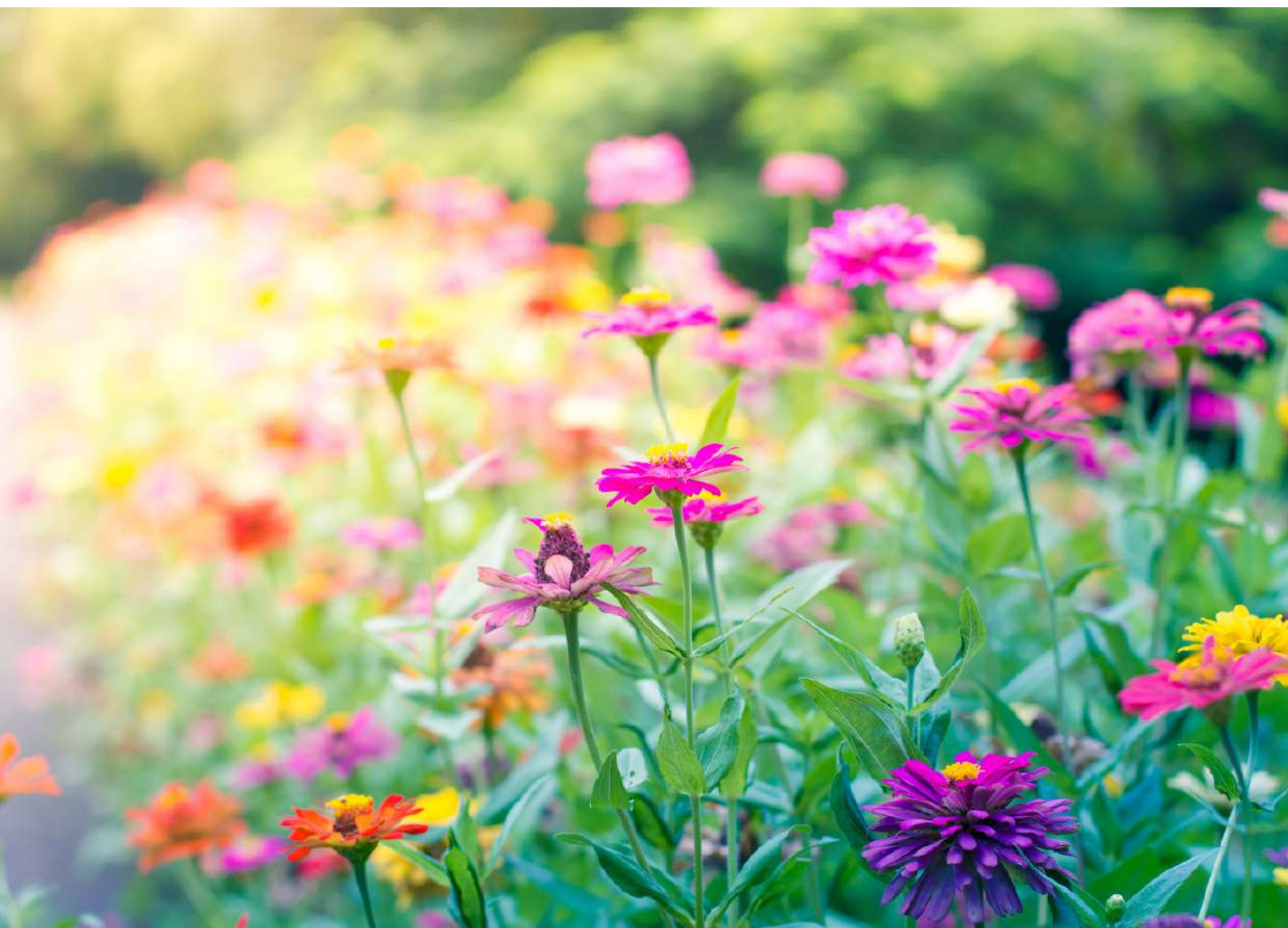
OTSUBOKU
no USAGI

乙卯

発行元：Mikoto, Inc.
211 East 43rd Street, #1103
New York, NY 10017
ny@mikoto-inc.com



みことTIMES



特集：私の推し。弱火？中火？強火？

WORLD SCOPES ～ LONG ISLAND CITY～

各国のレポーターから、ト
レンド情報や文化の違いな
どをお届けします

みことイベント SCHEDULE

帝王学を志す
リーダーたちの
イベントのご案内

3月乙卯月 のポイント

ポイントを意識することで、
自然との調和、運気の流れを
感じてみてください

みことTIMES

2023年3月号

vol.18

OTSUBOKU
no USAGI

乙卯

03 アドバイザリーサービスのご案内

・ マダムYumikoのつづやき

～ Positive Motivation vs. Negative Motivation ～

04 特集：私の推し。弱火？中火？強火？

07 帝王学レポート

・ English phrases which give us courage

・ 茶道と陰陽五行～啐啄～

08 カウンセラーから見える景色～どこに相談したらいいかわからない～

・ 淵泥（えんでい）のひとこと from 45th～終わりと始まりと～

09 マンダラと帝王学

・ World Scopes ～ Long Island City ～

10 My Another Sky

11 みことイベントSchedule

12 コラム：仁義礼智信～まとめ#3～

2023年3月乙卯月 生き方のポイント

編集後記

PHOTO BY TAKAKO KAWANA
ブルックリンのプロスペクトハイツ
にあるベーカリーカフェOTWAY。
ニューヨークには、お酒落で美味し
いカフェがたくさんあり、週末のブ
ランチ巡りはお勧めです。

みことTIMESでは
帝王学を通じて生き方・あり方を探究している同志が中心になって
グローバルな視点での情報やエッセイをお届けしています。
帝王学は、後悔なき人生を送るための人生の羅針盤です。
世界中、一人でも多くの人に知っていただき、
幸せを体感できる世界の実現を目指します。

みことTIMESは毎月1日にお届けいたします。お申し込みはこちらから
<https://mikoto-inc.com/tmail>



水性エッセイ **マダムYumikoのつぶやき**
～ Positive Motivation vs. Negative Motivation ～

グラスに半分の水が入っているのを見て、「まだ半分も入っている」と思うか「もう半分しかない」と思うか。よく引用される問いだと思います。
どのように物事を見るか、本当にその人の世界観が現れますし、とても大事なことでよね。

Positive Motivation、Negative Motivationという言葉があります。
Positive Motivationというのは未来への願望、希望に基づいたモチベーション、
Negative Motivationというのは不安や恐れに基づいたモチベーションです。
例えば、あなたが健康診断の結果を見て「毎日運動をする」ということを決めたとします。

その時、Positive Motivationが発動されると“毎日運動することで、体調が改善され、
体重も減り、体型もよくなるだろうから、着たかった洋服も着られるようになるだろうし、
モテるかも”というような期待に基づいた行動となりますね。

一方、Negative Motivationが発動されると“毎日運動しないと、体調もさらに悪くなるし、
体重も増えるし、体型も崩れてしまうだろうから、仕事にも支障が出るかもしれないし、
孤立するかも”というような、毎日の運動が、不安や恐れに基づいた行動となりますよね。

Negative Motivationに基づいた行動は、集中力および瞬発力が出て、短期的には効果を生むそうですが、
長くは続かないようです。

Positive Motivationに基づいた行動は、楽しく継続性が高いそうです。
良い悪いではありませんが、同じ行動もモチベーションの与え方によって効果が変わってくるのですよね。

帝王学で学んだ言葉の与え方、「どんな言葉を与えるか」はとても大事ですね。
目の前で淡々と起きている事柄、毎日の自分の体験に、あなたはどのような言葉を与えますか？

Posted by Yumiko Shito
エグゼクティブコーチ&アドバイザー
グローバル金融企業を経て、起業。
ニューヨークと東京を行き来しながら、
組織COOに向け、エグゼクティブ・エ
デュケーションの展開している。
帝王学と出会い、この学びが世界に広
い。

アドバイザーサービスのご案内

～帝王学を活かしたアドバイザーサービス～
ビジネス上の課題解決から

ご自身の才能資質やバイオリズムの活かし方まで
当スクールアドバイザーによるオンラインセッションです。

Strategy Advisory Service (ビジネス・人間関係 全般)

Know Yourself & Relationship (個人の才能資質+他者との関係性)

こんなお悩みを解決します。

- 効果的な経営戦略を立てたい
- 会社の攻めや守りのタイミングが知りたい
- 社員の才能・資質を知り最強チームを作りたい
- 効果的な人財育成の仕方を知りたい
- 営業戦略を知りたい
- 社内・外の人間関係を円滑にする方法を知りたい

初回の方に限り \$ 200 / 90分

2回目以降 \$ 150 / 60分

こんなお悩みを解決します。

- 自分の強み・才能・課題を知りたい
- 自分の人生のバイオリズムを知りたい
- 子供の才能の開花のさせ方を知りたい
- 上司からの信頼を獲得するためのアプローチの仕方を知りたい
- 家族との関係性をよりよくしたい
- 結婚・引越など、自分と家族を含めた最良のタイミングを知りたい

1回目より \$ 100 / 50分

詳細はこちらから

<http://mikoto-inc.com/ads/>



特集 ☆ あなたの推し。 弱火？中火？強火？

「ファン」とはまた一味違った「推し」という存在。
推しには尊さも含まれるそうです。
それぞれの尊い存在について熱く語ってもらいました♪

あなたの推し。弱火？中火？強火？ #1 『感動したものを、超えよ』

私の推しは岡本太郎さんです。岡本太郎展で、「この絵、どう思う？」との問いに、娘は一言「悲しい」と答えました。ポップな絵が子どもの目には苦しみとして見えていたのが意外だったことがきっかけです。太郎さんの心は陰陽五行論によると、ろうそくの火です。ろうそくは太陽の光にはどうしても勝ち目はありません。そんな太郎さんは1970年大阪万博で太陽の塔を創りました。パリでピカソにひどく感動した太郎さん。感動するだけでなく、感動したことは超えよ、というモットーをお持ちでした。それからというもの、生涯、ピカソ越えを目指しました。同様に、ろうそくの心を持つ太郎さんはひどく太陽にも感動し、太陽を越えたくて、太陽の塔を創ろうとしたのではないのでしょうか。「うまくやるな。きれいであるな。こちよくあるな〜♪」という太郎さんの言葉がお気に入りです。ろうそくの火だけに、弱火でコトコトと、太郎さん味で人生を煮詰めてまいります。

Posted by Ai Matsutani

あなたの推し。弱火？中火？強火？ #2 『活性化のもと』

私の推しとは？考えてみるとパット浮かばなかった中で最近YouTubeで聴く70年代なかばから80年代のRockかなと。この時代の音を聞くと体が自然にリズムを刻み若かりし頃を過ごしたカリフォルニアの空や80年代のNYCのクラブの喧騒を昨日のように思い出します。カルフォルニアのバーでよく聞いた音楽は後にNYCの友人がそのバンドの世界ツアーに参加したり、ビデオプロダクションで働いていた友人がMTVの仕事で関係したりと、この時代の音楽の縁が当時の若者をよく知るきっかけになった事に人生の不思議を感じます。少し疲れた時に好きな音楽を聴くとコンサートに行ってる気がして気が付けばコンサートのほしごをしている自分が、時に細胞が活発化してその後寝れなくなる事もあり朝まで過ごしたクラブを思い出します。Rock黄金時代の70、80年代を聞くとその時代に触れた空気が自分の周りに再現され、そのエネルギーが私を熱く活性化してくれています。

Posted by Fuminori Yokoyama

あなたの推し。弱火？中火？強火？ #3 『天切り松』

「推し」と聞いて浮かんだのが浅田次郎「天切り松」全5巻。ご存知でしょうか？最初に読んだ「プリズンホテル」は大娯楽小説ですが、「天切り松」はとにかく渋くてかっこいい。大好きです。

頃は大きく昭和軍国主義はまだ先のこと。モダンで自由な世相を謳歌している人がいる一方で、貧乏にあえぐ弱き民衆も多い。そんな中、主役は目細の安吉親分に率いられた盗人一家6人。女掏摸から変装の名人、説教強盗など多彩な面々で、それぞれが粹でいなせでまあかっこいい。この一家が汚職、悪徳で儲けた金や天下のお宝をあっという手法で盗み取る痛快無比なお話なのですが、一家は筋の通った盗み（変な言い方ですが）しかしなし、その裏には涙にくれる人間模様がある。

「天切り松」はダンディズムがあって、弱きを助ける愛情に満ち溢れていて、情景も美しく、リズムも抜群。更に一つひとつの言葉が素晴らしく躍動している。大好きな小説です。お時間のある時に是非！

Posted by Hank Iwasa



あなたの推し。弱火？中火？強火？ #5 『私の推し』

20代から大好きなその方は精巧なデッサンを描く。鉛筆1本で描かれる建造物は余りにも美しく芸術の域を超え一寸の狂いもなく形となっている。世界で活躍する建築家、高松伸さん。彼の紡ぐ言葉の数々に私の人生は事ある毎に支えられてきた。こんな言葉を紹介しませう

～時のまにまに、想いのまにまに、街のまにまに、人のまにまに、夢のまにまに夢をみる～

『他人の意思や事態の成り行きに任せて行動する』と言う意味。私達の学ぶ帝王学的に置き換えると『全て受容せよ』と同じ意味なのかなと思う。巨大な建造物を創るのはエゴを通しては到底1人では出来ず多くの人の力を必要とするからこそ、いかに受け入れ、まず受け入れ自分の言葉を受け取ってもらい創造物を現実に多力を集結させながら完成させていくか。その姿にいつも憧れている。彼が私の目の前に居たならばきっとなんでもゆう事聞いちゃうかも

Posted by Ayumi Ogawa

あなたの推し。弱火？中火？強火？ #4 『推し生誕850年』

今年は親鸞聖人生誕850年、京都国立博物館で催事があり、京都に行こうと決めたとこでした。

中高一貫の仏教系の女子校に通っていたため、週一の礼拝と法話、仏教の授業が6年間習慣のひとつでした。この時間がなんとなく好きで。そんな中、法話などに度々登場する親鸞聖人。封建的な時代にしかも僧侶という立場でありながらなんて破天荒で斬新な生き方をする人かと心奪われました。

批判や嫉妬、流刑すら淡々と受け入れる彼の確固たる信念と、生命の限界までの修行を経てなお自分のことをただの俗人だった、とささっと言える孤高の精神力。単なる善い悪いに留まらない物事の本質を追求し続ける知性、真実はひとつではないことを体現する好奇心、老若男女貧富分け隔てなく向き合うスケールの大きさ。

陰陽五行と繋げたことはなかったけど、そこになんとかなく天極星と龍高星の世界観を感じることに気づきました。だから私こんなに親鸞好きなんだなあ。笑

Posted by Satomi Sugahara



あなたの推し。弱火？中火？強火？ #6 『生きる力をもらった推しドラマー・村石雅行氏』

1995年、松任谷由実さんのコンサートツアーで、華やかでリズムカルなグルーブ感満載のドラムを叩く、ワイルドでイケメンなドラマーに一目惚れしました。

1998年、人生のどん底にいた私は、とあるライブハウスで彼の演奏を目の前で聞きます。スコンと空に抜けるようなスネアの音に、直感的に好きな音だと感じて、久しぶりに高揚感とワクワク感をもらいました。彼のドラムがもっと聞きたいとネットで検索したものの、当時は全く情報が得られず。そのうち、自分がネットで発信しようと思い立ち、HTMLやHP制作を独学で習得してファンサイトを立ち上げました。後に公式サイトに認められ、そのサイトを通じて有名アーティストが共演をオファーした話を聞いた時は本当に嬉しかったです。全国にファン仲間の繋がりもでき、少しでも彼への恩返しになっていたらいいなと思います。コロナで久しくお会いできてませんが、今も某アーティストと全国ツアー中。年齢的にすっかり大御所ですが、まだまだカッコいいプレイを魅せ続けて欲しいです。

Posted by Asako Igarashi



特集：あなたの推し。弱火？中火？強火？

あなたの推し。弱火？中火？強火？ #7 『推しの世界』

以前からバンドが好きだったので、ファンという認識はあったのですが、動画配信者を見始めてから推しという言葉があることに気づきました。改めて推しという存在を考えると、自分にとっての刺激の一つかもしれません。界限では「尊い」という言葉を使いますが、私にとっては神のような存在というより、その人の持つ世界観が発揮されているときに応援したいと感じます。また推されることで存在するので、そういう意味では共創しているような感覚を楽しんでいるのかもしれませんが。

ちなみにこの学問上の推しは「天馳星」です。自分も持っているのがありますが、「市井の聖人」と呼ばれるこの星は、目の前の人をただ助け、感謝は求めずまた次へ駆ける。そんな世界観がただかっこいいと思っています。

Posted by Ayaka Ikeda

あなたの推し。弱火？中火？強火？ #8 『推しの本・驕れる白人と戦うための日本近代史』

過激な感じのタイトルですが、内容はそんなことはありません。単行本で300ページ弱でざらりと読めるので中火推しです。最近読んだ本（と言ってもだいぶ前なのですが）で最も感銘を受けました。私は20カ国以上の海外の国に訪れたことがあるのですが、日本と日本人が一番好きです。もちろん自分が生まれ育った国であることが大きいですが、世界中の人が自分の母国が一番好きだとは限らないので、なぜ私は日本が最も好きなのだろう？と内省することが時々あります。この本はその理由のひとつを示唆してくれました。歴史の教科書では教えてくれない欧米と日本の史実について書かれており、その比較によって日本人の民族性やメンタリティが浮き彫りになっていきます。他国家・他民族のことを批評するのではなくリスペクトを忘れず、どんな国にいても日本人としてのプライドを大切にしたいと感じさせてくれた本です。

Posted by Yuko Mizoguchi

あなたの推し。弱火？中火？強火？ #9 『わたし』

私の推しは「わたし」です。正確に言うと、私のコアである「わたし」。素直なのに、けっこう頑固で、しなやかでとっても繊細。ゼンマイオルゴールのように、奏で始めたら止まらないメロディ。そんな「わたし」は暖炉の炎のように優しく暖かいのです。今日も明日もその先も、愛という薪を焼べ、優しく揺れる炎に包まれる幸せ♡

Posted by Shino Shimizu

特集：あなたの推し。弱火？中火？強火？

特集を総括して～推しは推せるときに推せ～

推しを敬意を持つ存在とするならば、陰陽五行論では北方（帝王）を位置する人です。ずっと同じ推しでも、その時の推しでも、推しという存在がその瞬間の自分に影響を与えてくれていると見ることもできるのではないのでしょうか。そう考えると推しの尊さは自分の中にも感じ取れるのかもしれませんがね。

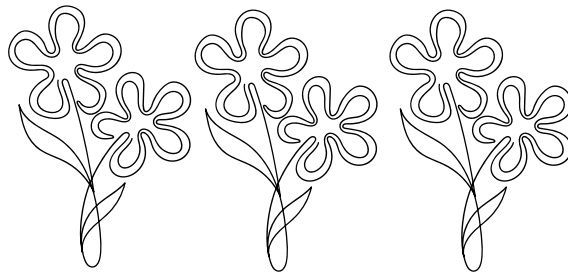
編集部からのお知らせ：あなたもエッセイを投稿してみませんか？

4月号の特集テーマは「辰は十二支の中で唯一架空の動物です。あなたの現実離れた面白い体験をシェアください」です。

(3/15締切) ①ご氏名、②タイトル、③エッセイ本文(400字以内)をny@mikoto-inc.comまでお送りください。

帝王学レポート

REPORT



みことTIMESは、帝王学を志すグローバルリーダーたち中心の活動や実践していること、また、講座修了生コミュニティの中で学びを深めている実践者による情報誌です。ここからは、実践者に投稿いただいた、連載コーナーをお届けします。

連載

ENGLISH PHRASES WHICH GIVE US COURAGE

Posted by Yoko Miyamoto

土曜日の朝にNYスクール修了生を中心に集まって「英語で寄り添う会」を開催しています。帝王学の教えに基づき、相手に「寄り添う」事を最優先させた英語の言葉の選び方や言い回しを共有しています。「死」があるから「生」がある、と言うことを常に意識することも教えの一つです。

「帝王学」の教えより

<Life and Death go hand in hand>

Life and Death are inseparable. Life and Death are two sides of the same coin. Refusing death or holding on to Life causes pain.

Paying attention to just one side of the same coin narrows your perspective and makes things more difficult. Considering Death and accepting it will allow you to live Life to the fullest.

<生と死は二つで一つである>

生と死とは、分がちがたく結びついている。生と死は表裏一体なのだ。死を拒絶したり、生だけに執着しようとするから、苦が生じてしまう。

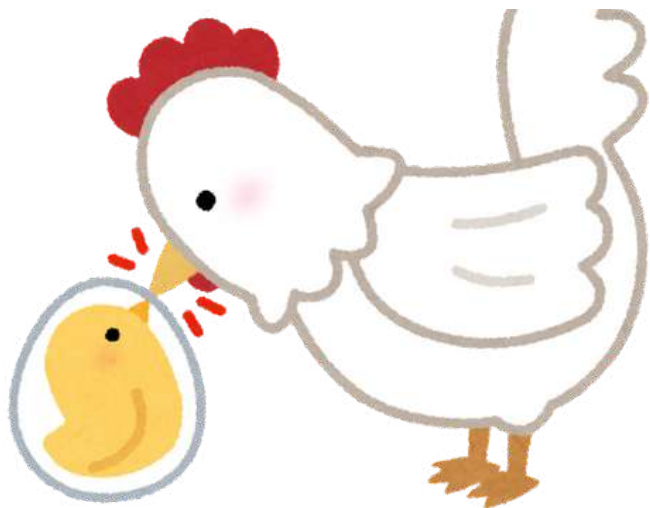
表裏一体の片方だけを見ていては、視野が狭くなり上手くはいかない。死を想い、受け入れる事によって生を充実させることができるのだ。



連載

茶道と陰陽五行 - 啐啄 -

by Eriko Yamamoto



先日の新聞で、谷合広紀さんという棋士が、書道を習い始め、「逃してはならない好機」という意味である「啐啄」という言葉が気に入って、練習していると書いていらっしやるのを読みました。

啐啄とは、元は、雛鳥が卵から出るときに、中からつつき、親鳥が外からつついて手助けするという意味だそうです。親子のタイミングが合わないと、雛が卵から出ることができません。そこから、「逃してはならない好機」という使い方をするようになったのでしょう。また、禅宗では、師と修行者の息がびたりと合うことという意味だそうです。茶道の表千家八代御家元の齋号が啐啄齋といいますが、そこから名づけられたようです。将棋と茶道、どちらも日本の伝統的なものですが、二人で戦い、勝敗を決める将棋と、亭主とお客様が、同じ空間、時間を共有する茶道では、同じ言葉でも、その言葉の持つ意味への着目点が違うところが面白いと思いました。

連載エッセイ

カウンセラーから見える景色

～どこに相談したらいいかわからない～



Posted by Mayu Itani@Tokyo

心理カウンセラー／キャリアカウンセラー

ひとりひとりの「その人だけが歩く道」を一緒に探す時間を提供しています。

陰陽五行論が、よりクライアント様ご自身の人生の意味を色濃くするものになると実感しています。

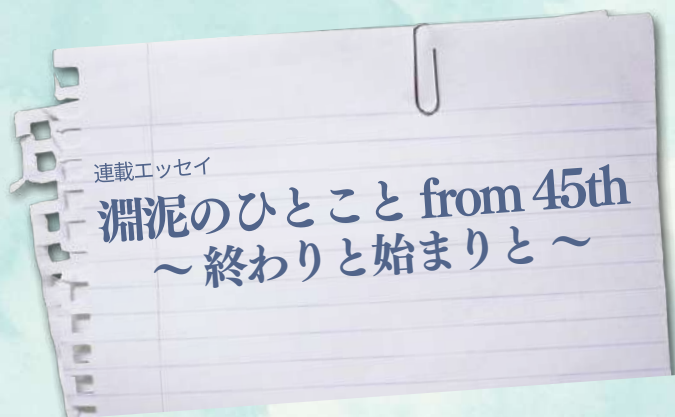
もし、今、あなたになにかお悩みがあったとしたら、そのお悩みはどこに相談すると解決されるか、ご存じでしょうか。

私のところに、ご相談にいらっしゃる方々のほとんどが、「どこに相談したらいいかわからない」もしくは、相談先を間違えている、そんな状態だったりします。

「弁護士さんを紹介してほしい」と仰っていても、よくよくお尋ねすると、心療内科やカウンセリングが効果的である、ということは、役所でよく見かける無料法律相談でもよく起こることのようです。もしかしたら「誰かに相談する」ということに慣れていないのかもしれませんが、適切でない場に行ってしまうことで解決が遅れてしまうこともあるので、「この悩みはどこで解決されるものなのか」目を向けていただくと嬉しいです。

私のところにも、「離婚するんだけど、苗字を戻した方がいいか」とか「印鑑を新しくするけど、素材は何がいいですか？」という質問もやってきます。もちろん、カウンセリングでは解決できない案件なので、解決できるところにご縁をお繋ぎしています。（そういうお繋ぎも請け負っております）ちなみに、水疱瘡は、熱があるときは内科ですが、下がったら皮膚科に行くものなのだそうです…。子供が小さい時に知って衝撃的でした(笑)

ぜひ、何かお悩みやご相談事があった時には、「これはどこに相談するのがいいのか」ご一考ください。わからないときには、お気軽にお声かけくださいませ。



連載エッセイ

淵泥のひとこと from 45th ～ 終わりと始まりと ～



十年以上携わってきたプロジェクトに先月ひとつの終止符が打たれました。ハッピーな終わり方ではありませんでしたが、実質的な決定はかなり前に下されていたので自分の中で整理はついていました。ただ、公式発表を受けて親しい方からいくつかご連絡をいただき、思いやりとねぎらいのお言葉を頂戴して心が少し動きました。一緒に走ってきた仲間のことを思うと複雑な心境になりました。

帝王学を学ぶ中で「その時の自分に必要な経験が起ころ」 「乗り越えられない困難はやってこない」 「それを味わい尽くせ」と教わりましたので、客観的にこの経験を振り返り、今の自分を見てみました。十数年に亘って誰も経験できない環境に身を置き、あり得ない経験を重ねました。特に初めてアメリカで生活し、飛行試験部隊を統括するという重要な役割をいただいたことは幸せでした。その中で国内外の素晴らしい仲間にも恵まれました。何かを成功させるには「天の時、地の利、人の輪」が必要だと言いますが、「地の利」「人の輪」という点ではワールドクラスだったと思います。そして、その中で得たネットワークは何ものにも替え難い大きな財産です。「人生はクローズアップで見ると悲劇だが、ロングショットで見ると喜劇だ」という言葉もあります。確かに、苦しいこと、悩んだことはたくさんありますが、今となってはよき思い出ですし、自分自身を成長させ、仲間との絆を強める起因だったと思います。物事は見方ひとつです。

最後に、「陰陽等価交換法則」「何かが終われば、何かが始まる」。それに従えば、何か新しいことが始まるでしょう。仲間がその中で再度活躍することを祈っています。彼らの笑顔が見えてきます。

Posted by Hank Iwasa

大手機械メーカー勤務。大規模な開発プロジェクトに参画し、直近5年は米国オペレーションのヘッドを務める。8年前から陰陽五行論を学び始めてその奥深さに感銘を受け、学びを仕事に活かす一方、宿命鑑定師として人々の悩みや苦しみに寄り添う活動を続けている。4月、日本に帰国。



My Another Sky

リレーエッセイ

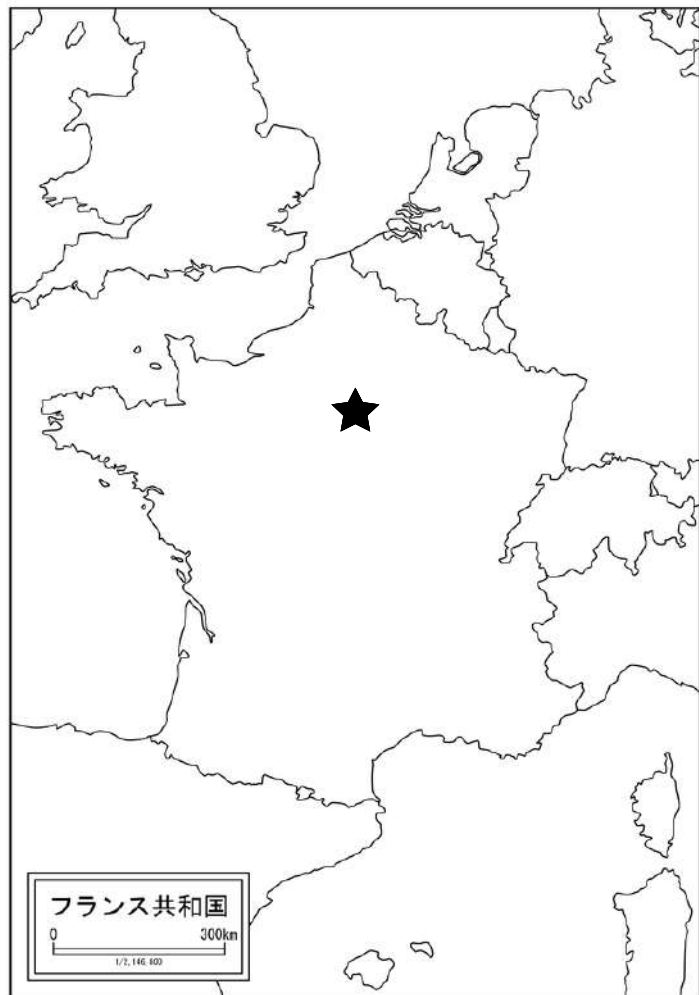
このコーナーでは、帝王学を志すリーダーたちの「大切な空」をリレー形式で紹介しします。初めて見るようであり、どこか懐かしい。胸がなんだか熱くなるような、そんな風景を切り取ります。

私のアナザースカイ フランス・パリ

フランス。パリ。2021年9月、コロナで海外渡航が厳しく制限されていた中、日本酒鑑評会で最高位の賞の授賞式に参加した。この時期、「こんな状況で受賞式に参加するなんてどうかしている」という言葉を各方面からいただき、迷いながらの決断だった。夫婦二人。たどたどしい英語で想いを伝え続けることで、やりたことができた旅となった。

結果、ありえないことを幾度となく経験した。予約なしで、ルーブル美術館、ヴェルサイユ宮殿、エッフェル塔を満喫。ほぼすんなり見れるモナリザには感動した。変わったモチーフの凱旋門も徒歩で見学。そして、受賞式の場所はホテルデクリヨン。マリーアントワネット妃が御妃教育で使った黄金色がまぶしい部屋。得難い経験だった。また是非、日本酒の鑑評会の受賞式で勝利の美酒に酔いにいきたい。

By Akiko Nakamura





みことイベント Schedule

2023
Mar. 3月

帝王学スクール for Leaders 修了生向けの「継続的な学びの実践」イベント（全てオンライン開催）
※日時の上段：ニューヨーク時間 下段：日本時間

日 19

20:00-21:00 EST

月 20

9:00-10:00 JST

五徳 悪心磨き部屋 By Ayumi Ogawa

五徳～仁義礼智信～を磨く為に日々皆さま研磨しながら過ごしていらっしゃると思います。たった5文字ですが、生活に落とし込み真っ当な五徳の生き方でできますか？私達人間が共生共存共栄する中で色々あるのが人生。分かっちゃいるけどやめられない、わかっちゃいるけど時々キレる愚痴る、なんて悪心が出ちゃったら、その悪心はどう研磨して五徳に転換していくか！一人でモヤモヤせずに皆さんで解決していきましょう！

月 6

6:30-7:30 EST

月 6

20:30-21:30 JST

マンダラ読書会 By Sayaka Yamaguchi

9×9マスのチャートに項目を当てはめながら、一冊の本をじっくり味わう読書会です。オンライン上で文字入力作業を行いますので、PCからのご参加を推奨します。またこの会は、オープンイベントですので、ご興味をお持ちの方、どなたでもご参加可能です。テーマ書籍は『アンダーアース・アンダーウォーター』アレクサンドラ・ミジェリンスカ/ダニエル・ミジェリンスキです。本は事前に読んできていただく必要はありません。集まったその場でワイワイ話しながら内容を深めましょう。

月 20

7:30-8:30 EST

月 20

20:30-21:30 JST

あつまれ！みことも！編集キャンプ♪ By Ai Matsutani

ご購入・ご投稿くださる皆さんの生の声をお聞かせいただける機会を作りたいという想いから、編集会議を編集キャンプに見立て、オープン対話会を実施いたします。焚き火を見ながら、食べたいものを1つご用意いただき、みことTIMESを肴に、火の熱さにも負けないほど熱く語りませんか？コミュニティマガジンを発行するプロセスが知りたい方は、実際に編集体験をしていただければ幸いです。（専用ZoomURLにて開催）

金 10

7:00-8:00 EST

金 10

21:00-22:00 JST

未来フェス -5分間スピーチのお祭り- By Ai Matsutani

『乙卯』といえば、『52番、東走（とうそう）。五穀秀実の柔木（いろんなものを実らせる）。陰木の最高木。組織のかなめ、中心の人。自分が主役ではなく助ける人。典型的な晩年期運。いろんな人脈をつくと良いなど』これらから連想されるトピックでもなんでもOKです。聞くだけ参加もお気軽にどうぞ。エントリーシートにご表明の上ご参加ください。同じ学びの仲間のオープンイベントです。（専用ZoomURLにて開催）

金 3, 10

17:30-18:30 EST

金 17

18:30-19:30 EST

土 4, 11, 18

7:30-8:30 JST

英語で寄り添う会 By Eriko Yamamoto

日本時間、土曜日の7時半から開催しています。一昨年9月から、より英語で寄り添えるように「宿命鑑定が英語で出来る」を目標にできたらいいなと思っております。お題として宿命鑑定の例を事前にお知らせしますので、自分だったらこんな風にお話するかなと考えていただければと思います。

金 10

18:40-19:20 EST

金 24

19:40-20:20 EST

土 11, 25

8:40-9:20 JST

リラックス腸活ヨガ By Yoko Miyamoto

ヨガの呼吸法を取り入れながら腸のマッサージを行い、腸本来の機能を高める事を目的としたクラスです。ヨガの難しいポーズなどはありませんので、ヨガ未経験の方もお気軽にご参加ください（動きやすい服装、床が痛くない環境）。このクラスは、皆様のご家族・ご友人もご参加可能です。（専用ZoomURLにて開催）詳しくは、Slack内「金性_体を動かす」チャンネルをご覧ください。

土 11

19:00-21:00 EST

土 25

20:00-22:00 EST

日 12, 26

9:00-11:00 JST

研鑽会 -六十花甲子の世界- By Hank Iwasa

陰陽五行論の基礎をなす六十花甲子をひとつずつ学んでいきます。大切な季節感、方向感も見ながら干支それぞれの特徴を確認し、宿命事例も出して語り合っ、和気あいあいとした雰囲気の中で六十花甲子を学びつつ、関連する学理の話も適宜織り混ぜていく予定です。3月は「壬」に入り、「9壬申」「19壬午」から始めてそれに続く干支を学んでいきます。ご一緒できることを楽しみにしています。

▼イベントの参加方法（原則、予約不要・無料）

【帝王学スクール修了生の方】「帝王学スクール for Global Leaders」Slackに案内されるイベント用のZoom URLよりご参加ください。

【帝王学を学んでいる方・学んだ方】

みことTIMESの定期配信メールに記載のZoom URLよりご参加ください。定期配信のご登録はこちら。https://mikoto-inc.com/tmail/

※Googleカレンダーをお使いの方：

みことイベントScheduleおよびZoom URLを記載したカレンダーを用意しています。編集部松谷までお気軽にご連絡ください。





コラム
仁義礼智信 ～ まとめ#3 ～

一昨年実施の講座、Solutions for Interpersonal Relationship 2021（人間関係編）では、五徳（仁義礼智信）を探求することで人間関係を構築していく力を現実落实到まで進んでいきました。New Yorkの東西南北の各プレイスになぞらえて、その五徳を学びました。引き続き、仁義礼智信のまとめです。場所はNYのシンボルであるThe Statue of Libertyです。

徳と呼ばれる次元にまで5つの要素を高めていく過程で注意すべきポイントをお伝えします。今回は伝達・習得・引力本能です。

① 伝達（南方礼徳）自分を大切にしなくなる
礼徳につながる伝達本能を高めていく時の注意ポイントもおさえておきましょう。

南方の伝達本能には本質的に健康のバロメーターの側面があります。不健康な時の健康に対する執着も課題にはなりますが、逆に健康やエネルギーに満ちていると、自分の身体の扱いがそんざいになり、無理な負担をかけ続ける生き方になってしまいます。

健康な時ほど、自分を大切にすることを意識を持ちましょう。

② 習得（北方智徳）社会と馴染めなくなる
知性がかかることで、物事に冷静に対応できなくなることも課題になりますが、時に行き過ぎた知性は周囲に理解されず自分勝手な考えに執着し、そして独りよがりの知性へと変化することもあります。結果、周囲や世間と乖離し、世の中の役に立たない知識になってしまい人間関係がうまくいかず社会に馴染めず、知識だけを追い求めて世捨て人のような状態になります。

太極的に知性を持つよう意識しましょう。

③ 引力（中央信徳）愛情や金銭を軽んじる
お金や愛情が自分に向いていないことで、執着となることもあります。しかし、お金を持ち過ぎていたり、愛情で満たされていることでかえって愛情やお金を軽んじ、無下に扱ってしまうことにもつながりかねません。政治家のズレた金銭感覚や芸能人の不義理な愛情関係はよく話題にのぼりますね。

高めた魅力で得られた財や愛情で、自分の人間性を貶めるようなことがないように律しましょう。



↑ 「みことTIMES」のご感想をぜひこちらまでお寄せください

編集後記：
今月もみことTIMESをお読みいただきありがとうございます。編集部は赤石京子です。
みことTIMESは毎月1日に発行案内をメール配信しております。うれしいことに配信を希望者のお申込が毎月つづいており、みことTIMESの広がり、みなさまとの繋がりを感じております。そして、読者の皆様にもっと参加いただける場にしてほしい！という声もいただいております。
編集部では読者の皆様による「記事の投稿」「イベント参加」に加え、「みことTIMESの感想」という場を通して、皆様と一緒にみことTIMESを作っていくことを考えております。皆様からの記事投稿やイベント参加を通して想いを発信する場となることはもちろん、発信に寄せられる感想を受けることで、みことTIMESが想いを受け取りつなげる「想いを分かち合う場」となれたら、という編集部の想いがあります。
記事投稿、イベント参加はもちろんのこと、皆様からのご感想もお待ちしております。

編集部（五十音順）・・赤石京子、五十嵐麻子、小川亜由美、松谷愛、宮本陽子、山口紗矢佳、山本えりこ

2023年3月
乙卯月
生き方のポイント

陰陽五行では、3月6日(月)～4月4日(火)の1ヶ月を乙卯（おつぼくのうさぎ）月と呼びます。乙卯を細かく見てみると以下のようになります。

乙（おつぼく）＝草・花
卯（うさぎ）＝3月、仲春

乙は草や蔦・花を表し、卯は仲春の草花の根を表します。そのため、乙卯は春真っ盛りの草花の集まりというイメージです。草花は、柔らかくしなむことができるため、人脈形成や社交性を発揮していきますが、根はしっかりしていて、外柔内剛を表す干支です。そのため、自己表現は控えめなものの、強く意思を持っており、集団の中で扇の要のようにまとめ役となります。人付き合いを大切に、周りをサポートすることを意識して過ごしてみたいかがでしょうか？

- 乙卯のポイント**
- ◆社交性を発揮し人付き合いを大切にすること
 - ◆リーダーシップを発揮し、他者をサポートすること
 - ◆仲間に思いを分かち合い、自己表現をすること

陰陽五行は自然の事象を元に考えられています。ポイントを意識することで、自然との調和、運気の流れを感じてみてください。皆さまの日々が豊かなものとなりますように。